



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月8日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隈元 裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理業務担当 (氏名) 長谷 賢一 TEL 03-6737-5000  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	9,993	4.0	595	31.1	604	26.6	393	32.1
2025年3月期	9,609	1.6	454	△13.3	477	△15.1	297	△12.9

(注) 包括利益 2026年3月期 352百万円 (22.7%) 2025年3月期 287百万円 (△15.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	115.00	—	8.3	9.1	6.0
2025年3月期	87.12	—	6.6	7.5	4.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,882	4,815	70.0	1,408.77
2025年3月期	6,394	4,616	72.2	1,350.55

(参考) 自己資本 2026年3月期 4,815百万円 2025年3月期 4,616百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	730	△217	△159	3,293
2025年3月期	122	△271	△141	2,939

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00	153	51.7	3.4
2026年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	188	47.8	4.0
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00		49.3	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,418	4.2	631	5.9	652	7.9	415	5.7	121.60

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	3,500,000株	2025年3月期	3,500,000株
2026年3月期	81,514株	2025年3月期	81,514株
2026年3月期	3,418,486株	2025年3月期	3,416,469株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,919	3.8	392	43.4	477	26.5	348	20.5
2025年3月期	6,663	0.8	273	△21.8	377	3.5	289	25.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	101.93	—
2025年3月期	84.61	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2026年3月期	6,022		4,509		74.9		1,319.01	
2025年3月期	5,628		4,311		76.6		1,261.28	

(参考) 自己資本 2026年3月期 4,509百万円 2025年3月期 4,311百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	7,461	7.8	496	4.1	361	3.8	105.81	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況、(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(収益認識関係)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げによる個人消費の上昇や高水準な企業収益による設備投資の増加基調による緩やかな回復の動きが見られる一方、米国の関税政策や中東情勢等の緊迫化、円安の影響による物価上昇により先行きが不透明な状況が続いております。また、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要があります。

当社グループの属する情報サービス分野においては、生成AIを始めとするテクノロジーへの対応を目的とした投資を背景に、モダナイゼーション需要に伴うサービスがけん引役となり市場が拡大する見通しとなっていますが、生成AIの活用進展によるユーザー企業の内製化加速や、専門技術を有する高度IT人材不足によるサービス提供力の不足やビジネスチャンスの減少が危惧されております。

このような事業環境、課題認識を踏まえ、当社グループでは、「デジタルサービス企業として、価値ある技術・サービスを提供し続ける」ことを目指し、「ONE sdc ーステークホルダーとともに新たなステージへ」を基本メッセージに掲げ、「安定的収益を拡大する」、「社会の持続的な成長に貢献する」の2つをビジョンとして定め、さらに、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」にも応えつつ、2024年3月期より第8次中期経営計画を進めてまいりました。

第8次中期経営計画の最終年度である当連結会計年度では具体的に、システム開発事業においては、ソリューションビジネスの拡充を進める中、新たなビジネスモデル構築に向けた重要な布石として、IoTベンチャー企業と資本業務提携を行い、AI統合ソリューションを共同で開発いたしました。また、アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネスの強化等に引き続き取り組んでおります。併せて、マテリアリティ（重要課題）の解決に向け、サステナビリティ推進委員会の下、環境面では温室効果ガス排出削減目標でSBT認定を2025年10月に取得いたしました。社会面ではDE&I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）を推進するべく、障がい者就労の新しい形への挑戦を継続するとともに、障がい者就労支援企業から作品を購入しました。また、2025年11月には当社グループの人権方針を策定し開示いたしました。今後も、当社グループ全体の企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向けて、積極的に取り組んでまいります。

この結果、当連結会計年度における売上高は9,993,803千円（前期比4.0%増）となり、営業利益は595,995千円（前期比31.1%増）、経常利益は604,702千円（前期比26.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は393,126千円（前期比32.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① システム開発事業

システム開発事業につきましては、昨年受注した大規模案件の継続や既存取引先からの請負案件の増加に加え、子会社の業績も順調に推移しました。さらに、本社移転費用の減少もあったことから、売上、利益共に増加いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は5,615,291千円（前期比6.8%増）、営業利益は454,850千円（前期比36.9%増）となりました。

#### ② アウトソーシング事業

子会社業績が低調に推移したため、売上は伸び悩みましたが、業務効率化や本社移転費用の減少があったため、利益は増加いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は4,378,511千円（前期比0.6%増）、営業利益は141,144千円（前期比15.6%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産の残高は6,882,433千円となり487,606千円の増加となりました。

流動資産においては、224,065千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加353,396千円、売上債権の減少29,567千円、短期貸付金の減少100,000千円によるものであります。

固定資産においては、263,541千円の増加となりました。これは主に投資有価証券の増加124,789千円、長期貸付金の増加100,000千円、保険積立金の増加84,621千円、のれんの減少44,724千円によるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債の残高は2,066,584千円となり、288,577千円の増加となりました。

流動負債においては216,556千円の増加となりました。これは主に未払法人税等の増加90,946千円、流動負債その他に含まれる未払消費税の増加77,699千円、賞与引当金の増加31,471千円、受注損失引当金の増加17,490千円によるものであります。

固定負債においては72,021千円の増加となりました。これは主にリース債務の増加4,085千円、役員株式報酬引

当金の増加18,813千円、退職給付に係る負債の増加49,063千円、によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,815,848千円となり、199,029千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加239,294千円、退職給付に係る調整累計額の減少43,920千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は70.0%（前連結会計年度は72.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ353,396千円増加し、3,293,282千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は730,861千円（前連結会計年度は122,888千円の資金の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の604,660千円、仕入債務の増加額36,461千円、減価償却費38,229千円、のれん償却額44,724千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は217,949千円（前連結会計年度は271,056千円の資金の使用）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出119,960千円、保険積立金の積立による支出84,621千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は159,515千円（前連結会計年度は141,260千円の資金の使用）となりました。これは主に配当金の支払額153,826千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの属する情報サービス分野においては、自立型AIの台頭と大企業を中心とした積極的なDX投資による成長が予想されますがその反面、生成AI等を活用した生産性の一層の向上や専門技術を有する高度IT人材の確保と育成が急務となっております。

このような状況の下、当社グループは、持続的・安定的な収益基盤の確立を図るとともに、今後のあるべき姿を見据えて、次連結会計年度（2027年3月期）より第9次中期経営計画を進めてまいります。

システム開発事業においては、業種別戦略の強化、ローコード・Salesforce・クラウドを活用したソリューションビジネスの拡充の他、IoT企業と当社のデータ分析技術を組み合わせたサービスの提供を進めます。また、IoTベンチャー企業とともに両社のノウハウや保有データを活用した新サービス創出の取り組みを進めてまいります。

アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネス強化、低収益ビジネスの見直しに加え、当社の強みを活かした顧客企業の特定業務の改善を進めます。また、業務提携先との連携を拡大するとともに、新サービスの立ち上げに向けた協業を進めております。併せて、人的資本投資の拡充、健康経営の推進、サステナビリティ関連の各種取り組みにも注力してまいります。

以上の見通しに基づき、当社グループの2027年3月期の連結業績につきましては、以下のとおり見込んでおります。

	連結売上高 (千円)	連結営業利益 (千円)	連結経常利益 (千円)	連結当期純利益 (千円)
2026年3月期	9,993,803	595,995	604,702	393,126
2027年3月期	10,418,015	631,028	652,573	415,702
増減率 (%)	4.2	5.9	7.9	5.7

上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、顧客におけるIT投資縮小など様々なりスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面の間日本基準を採用することとしております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,939,886	3,293,282
受取手形、売掛金及び契約資産	1,639,710	1,610,143
商品及び製品	52,367	50,690
仕掛品	3,731	3,037
原材料及び貯蔵品	1,882	1,595
短期貸付金	100,000	-
その他	92,885	95,941
貸倒引当金	△1,392	△1,553
流動資産合計	4,829,071	5,053,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	387,962	386,705
減価償却累計額	△235,232	△246,912
建物及び構築物(純額)	152,729	139,792
土地	84,919	84,919
リース資産	29,604	40,093
減価償却累計額	△11,985	△18,056
リース資産(純額)	17,618	22,037
その他	184,987	190,011
減価償却累計額	△106,583	△121,330
その他(純額)	78,403	68,681
有形固定資産合計	333,671	315,431
無形固定資産		
のれん	54,342	9,618
ソフトウェア	10,003	6,663
その他	6,787	16,391
無形固定資産合計	71,133	32,673
投資その他の資産		
投資有価証券	171,164	295,953
繰延税金資産	242,642	279,795
保険積立金	524,439	609,060
長期貸付金	-	100,000
その他	222,703	222,374
貸倒引当金	-	△25,992
投資その他の資産合計	1,160,949	1,481,191
固定資産合計	1,565,755	1,829,297
資産合計	6,394,826	6,882,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52,565	89,027
リース債務	5,716	6,431
未払金	628,074	583,995
未払法人税等	84,876	175,822
契約負債	46,937	55,626
受注損失引当金	4,749	22,240
賞与引当金	190,383	221,855
その他	201,194	276,055
流動負債合計	1,214,498	1,431,054
固定負債		
リース債務	13,664	17,749
役員株式報酬引当金	42,250	61,064
退職給付に係る負債	472,145	521,208
資産除去債務	3,282	3,341
その他	32,165	32,165
固定負債合計	563,508	635,529
負債合計	1,778,007	2,066,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	298,270	298,270
利益剰余金	4,010,902	4,250,197
自己株式	△39,314	△39,314
株主資本合計	4,603,764	4,843,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,073	25,728
退職給付に係る調整累計額	△9,018	△52,939
その他の包括利益累計額合計	13,054	△27,210
純資産合計	4,616,819	4,815,848
負債純資産合計	6,394,826	6,882,433

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	9,609,075	9,993,803
売上原価	7,461,122	7,738,714
売上総利益	2,147,953	2,255,088
販売費及び一般管理費	1,693,498	1,659,093
営業利益	454,455	595,995
営業外収益		
受取利息	6,118	7,470
受取配当金	4,146	5,194
助成金収入	11,803	10,832
投資有価証券売却益	-	5,035
受取返還金	-	3,809
その他	1,243	2,356
営業外収益合計	23,312	34,698
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	-	25,992
営業外費用合計	-	25,992
経常利益	477,768	604,702
特別利益		
固定資産売却益	3,690	-
特別利益合計	3,690	-
特別損失		
固定資産除却損	4,025	42
本社移転費用	7,321	-
投資有価証券評価損	15,936	-
特別損失合計	27,283	42
税金等調整前当期純利益	454,175	604,660
法人税、住民税及び事業税	154,202	230,282
法人税等調整額	2,323	△18,749
法人税等合計	156,525	211,533
当期純利益	297,649	393,126
親会社株主に帰属する当期純利益	297,649	393,126

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	297,649	393,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,513	3,655
退職給付に係る調整額	△7,520	△43,920
その他の包括利益合計	△10,034	△40,265
包括利益	287,615	352,861
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	287,615	352,861
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	294,784	3,849,736	△42,401	4,436,026
当期変動額					
剰余金の配当			△136,483		△136,483
親会社株主に帰属する当期純利益			297,649		297,649
自己株式の処分		3,486		3,086	6,572
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,486	161,165	3,086	167,738
当期末残高	333,906	298,270	4,010,902	△39,314	4,603,764

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	24,587	△1,498	23,088	4,459,115
当期変動額				
剰余金の配当				△136,483
親会社株主に帰属する当期純利益				297,649
自己株式の処分				6,572
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,513	△7,520	△10,034	△10,034
当期変動額合計	△2,513	△7,520	△10,034	157,704
当期末残高	22,073	△9,018	13,054	4,616,819

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	298,270	4,010,902	△39,314	4,603,764
当期変動額					
剰余金の配当			△153,831		△153,831
親会社株主に帰属する当期純利益			393,126		393,126
自己株式の処分					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	239,294	-	239,294
当期末残高	333,906	298,270	4,250,197	△39,314	4,843,059

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	22,073	△9,018	13,054	4,616,819
当期変動額				
剰余金の配当				△153,831
親会社株主に帰属する当期純利益				393,126
自己株式の処分				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,655	△43,920	△40,265	△40,265
当期変動額合計	3,655	△43,920	△40,265	199,029
当期末残高	25,728	△52,939	△27,210	4,815,848

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	454,175	604,660
減価償却費	33,956	38,229
のれん償却額	74,566	44,724
固定資産除却損	4,025	42
固定資産売却損益 (△は益)	△3,690	-
投資有価証券評価損益 (△は益)	15,936	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△5,035
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,368	31,471
役員株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	8,489	18,813
本社移転費用引当金の増減額 (△は減少)	△25,916	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	285	26,152
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,353	△15,073
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	4,749	17,490
受取利息及び受取配当金	△10,265	△12,665
助成金収入	△11,803	△10,832
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△167,499	29,567
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,717	2,325
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,402	36,461
未払金の増減額 (△は減少)	7,900	△47,141
その他	△90,307	92,449
小計	284,272	851,641
利息及び配当金の受取額	9,722	12,653
助成金の受取額	11,803	10,832
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△182,909	△144,265
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,888	730,861
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△49,959	△119,960
投資有価証券の売却による収入	-	5,641
有形固定資産の取得による支出	△129,244	△2,371
有形固定資産の売却による収入	22,775	-
無形固定資産の取得による支出	-	△10,043
敷金及び保証金の差入による支出	△1,312	△6,804
敷金及び保証金の回収による収入	48,247	210
保険積立金の積立による支出	△161,752	△84,621
その他	190	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△271,056	△217,949
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△136,495	△153,826
その他	△4,765	△5,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,260	△159,515
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△289,428	353,396
現金及び現金同等物の期首残高	3,229,314	2,939,886
現金及び現金同等物の期末残高	2,939,886	3,293,282

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「システム開発事業」及び「アウトソーシング事業」の2つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「システム開発事業」は、システムインテグレーション、ソリューションを行っております。

「アウトソーシング事業」は、コンタクトセンターサービス、ビジネスプロセッシングサービス、データエントリサービス、ライブラリーサービス、プロダクトサービス、ID/ICカード発行ソリューションサービスを行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075
セグメント利益	332,345	122,109	454,455	—	454,455
セグメント資産	1,897,869	1,634,398	3,532,267	2,862,559	6,394,826
その他の項目					
減価償却費	16,633	17,322	33,956	—	33,956
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	94,174	52,174	146,348	—	146,348

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,615,291	4,378,511	9,993,803	—	9,993,803
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,615,291	4,378,511	9,993,803	—	9,993,803
セグメント利益	454,850	141,144	595,995	—	595,995
セグメント資産	1,812,507	1,682,707	3,495,215	3,387,218	6,882,433
その他の項目					
減価償却費	19,491	18,737	38,229	—	38,229
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,644	12,713	16,358	—	16,358

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー(株)	1,052,110	システム開発・アウトソーシング
本田技研工業(株)	842,445	システム開発・アウトソーシング

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー(株)	1,110,718	システム開発・アウトソーシング
本田技研工業(株)	733,927	システム開発・アウトソーシング

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	25,008	49,558	—	74,566
当期末残高	6,252	48,090	—	54,342

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：千円）

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	6,252	38,472	—	44,724
当期末残高	—	9,618	—	9,618

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
1株当たり純資産額	1,350.55円	1,408.77円
1株当たり当期純利益	87.12円	115.00円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	297,649	393,126
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	297,649	393,126
普通株式の期中平均株式数（千株）	3,416	3,418

## (収益認識関係)

## 1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム開発	アウトソーシング	計		
一時点で認識する収益	359,374	344,295	703,669	—	703,669
一定の期間にわたり認識する収益	4,897,118	4,008,287	8,905,406	—	8,905,406
顧客との契約から生じる収益	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム開発	アウトソーシング	計		
一時点で認識する収益	496,375	338,703	835,079	—	835,079
一定の期間にわたり認識する収益	5,118,916	4,039,807	9,158,723	—	9,158,723
顧客との契約から生じる収益	5,615,291	4,378,511	9,993,803	—	9,993,803
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,615,291	4,378,511	9,993,803	—	9,993,803

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

該当事項はありません。